

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 05 03	中期総合計画主要施策番号		3-13	担当課	部・課	衛生部 食品・生活衛生課	
事業名		食品の試験・検査事業					内線	2658	
							E-mail	shokusei@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・県内に流通する食品の検査を実施し、違反食品等を排除し、食品の安全確保を図る。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] 食品の安全や安心の確保に対する関心が高まっている。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] 残留農薬、添加物、成分規格等の違反食品が後を絶たない。							
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] 県内に流通する食品の検査を実施し食の安全を確保する必要がある。							
	事業内容	・食品検査の実施(保健所・環境保全研究所) ・検査機器等の整備							
実施期間	S 22 ~		根拠法令等	食品衛生法					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	県内に流通する食品の検査を実施し、違反食品等を排除し、食品の安全確保を図る。		・食品衛生監視指導計画による食品検査計画件数(2,504件)の検査を実施する。			・2,410件(96%)の検査を実施し、11件の違反を発見し、回収等により安全確保を図った。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	51,961	50,235	47,567	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	49,579	46,094		実施方法	直接・委託	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	3,852	3,711	3,852	歳出節別		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	23.00	23.00	21.00	内訳等	・需用費: 36,389 ・賃借料: 4,170 ・委託料: 766	
	概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	213,799	210,521	197,696	(単位: 千円)		
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	食品の検査検体数		件	2,421	2,410	2,552			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・食品衛生法に基づき規格基準が定められた食品の検査については、違反が発見された場合の行政処分を伴うことから、県の検査機関で実施する必要があり、県の関与を見直す余地はない。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・食品の安全性に係る検査を迅速に実施し、違反食品の排除及び結果に関する情報を提供し、県民の健康を守るとともに、食品に対する不安感を解消する。						